

令和4年度小谷村ケーブルテレビ放送番組審議会議事録

日 時	令和4年6月28日(火)13:00~14:00	場 所	小谷村役場 204 会議室	記録者	上川(由)
出席者	<p>【委 員】6名 上川喜一、中村恭之、北村和則、吉澤学、花岡理香、北村順二</p> <p>【事務局】3名 賣場崇大、諏訪匠、上川由香里</p>				
No	内 容				
1	開会				
2	議題				
	<p>(1) 加入者数について</p> <p>事務局より、説明がなされた。</p> <p>【委員からの意見等】</p> <p>委 員) 加入者の目標数はあるのか。</p> <p>事務局) 特に決まっていないが、今後社内で目標設定について検討したい。</p> <p>事務局) 総世帯数に対しての加入率は非常に高いが、若年世帯ではテレビ離れの傾向があり、加入率は低めである。また、柵池はアンテナ受信でのテレビ視聴ができるため、こちらも加入率は低い傾向がある。このことから、数値的な目標設定だけでなく、CATV ならではの魅力ある情報発信を目指していきたい。</p> <p>(2) 放送番組について</p> <p>事務局より、資料1に基づいて説明がなされた。</p> <p>【委員からの意見等】</p> <p>委 員) 民放番組にペットを出演させたことがあるが、その時に番組スタッフから「お友達にペット紹介できる方はいませんか？」と声掛けがあった。紹介方式だと数を集めやすいと思う。</p> <p>親の畑を継いで野菜作りを行うようになったが、わからないことが多いので YouTube で検索したり、近所の人からアドバイスをもらったりして取り組んでいる。CATV でも野菜作りのポイントなどを紹介する番組が欲しい。また、収穫した野菜を使って料理するなど、他の番組制作に繋がっていくような流れが生まれるといいのではないかと。</p> <p>委 員) 大町市提供の「きらり☆ステーション」の中に該当するコーナーがあったと思う。</p> <p>事務局) 以前、JA と番組制作について話したことがあるが、信頼性の高い出演者を探すことが課題の一つに挙げられた。</p> <p>委 員) 確かに「出演者のやり方はちょっと違う」と視聴者から意見が出る可能性は高いだろう。また、視聴者は説明よりも実践的な内容を求めているので、その辺りの調整が難しいか。</p> <p>委 員) 村営バスやデマンドタクシーを使って、複合拠点施設を基点に村内巡りをする特集を組むことはできないか。</p> <p>委 員) ツアー企画があれば楽しいと思う。</p> <p>委 員) JR 大糸線の利用も同じように企画・特集できればよいのではないかと。</p>				

委員) 村では現在、大糸線と白馬高校の存続が大きな課題になっているため、アピールする方法として CATV を活用してほしい。おたりマガジンなどで、保育園～中学校までの子どもたちの様子は取り上げられているので、白馬高校生についても時には取り上げてもらいたい。

観光連盟主催の稗田山ツアーやドローンで撮影した景色なども放送してはどうか。

委員) 子どもたちへの教育の一環で、小谷の遺産とは何かを伝えていくことに力を入れている。バスや電車の利用と絡めることで、学校行事として取り組むだけでなく、村外への PR にもなるのではないかと。

事務局) 行政の思惑を村民の皆さんにうまく伝えられるような内容にしたいので、関係各所と企画のすり合わせをしながら進めていきたい。

委員) 以前、CM 制作の話があったが、流すとしたら 11ch と 12ch のどちらか。観光チャンネル 11ch は宿などのロビーで流しているイメージがあるため、他社の CM が流れることに懸念がある。

事務局) 視聴数の多さや技術的な面から、12ch での放送となる。

委員) アンケートをオンラインで実施するとのことだが、高齢の方には回答が難しいやり方ではないか。視聴層とすり合わせて再度検討してもらおうとともに、高齢者の方向けにはスマホ講座の中で一緒に回答してもらおうなど工夫をしてみてもどうか。

委員) アンケートの実施時期はいつ頃になるか。

事務局) すぐ準備可能なので、広報おたりへ記事掲載可能なタイミングに合わせて実施予定。

委員) 次回の審議会でアンケートの状況報告がなされるとよい。

(3) 他ケーブルテレビ局との連携について

事務局より、資料 2 に基づいて説明がなされ、全会一致で企画参加に賛成いただいた。

【委員からの意見等】

委員) 11月に収録とのことだが、昨年の放送内容を参考にした上で季節の映像を事前に抑えておくよう留意してもらいたい。

3 その他

(1) 村 HP から YouTube チャンネルへのリンクについて

委員) 村のホームページから YouTube チャンネルへリンクを貼ってもらい、より広く見ていただくことは可能か。

委員) 可能だと思う。担当部署へ相談してほしい。

(2) 番組内容案について

委員) スキーインストラクターが人材不足だと聞いているので、「おたりのおしごと」で取り上げてもらってはどうか。

事務局) 子どもたちをクローズアップし、例えば「私が村長だったら」などテーマを決めてディスカッションしてもらおうような番組は実現可能か。

委員) 小学校の各家庭へは、年度当初に CATV 撮影と小学校 HP への写真掲載について許諾呼びかけをしており、許諾が得られている子どもなら大丈夫。内容やゴール設定をどうするか具体

的にして取り組んでほしい。すでに行政との連携で実現している子ども議会とリンクさせるのもいいのではないか。子ども議会では議場の中での活動だったため、子どもたちも緊張していたが、もっとリラックスできる場で村長や議員の皆さんとディスカッションできると良いと思う。

4 閉会

特記事項

次回開催は、2022年10月実施予定となった。